## **One** MIZUHO

15.4

6.46m

# みずほCustomer Desk Report 2022/01/20 号(As of 2022/01/19)

市場営業部	為替営業第二チーム
叩物舌木叩	何日古未免一 八 五

7 9 12 Customer Desk Report 2022/01/20 4 (As of 2022/01/19)					
【昨日の市況概要				公示仲值	114.72
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	114.56	1.1328	129.78	1.3593	0.7188
SYD-NY High	114.79	1.1357	129.98	1.3649	0.7239
SYD-NY Low	114.21	1.1319	129.40	1.3588	0.7177
NY 5:00 PM	114.33	1.1344	129.65	1.3613	0.7212
NY DOW	35,028.65	▲ 339.82	日本2年債	-0.0800	<b>▲</b> 1.00bp
NASDAQ	14,340.26	<b>▲</b> 166.64	日本10年債	0.1300	▲2.00bp
S&P	4,532.76	<b>▲</b> 44.35	米国2年債	1.0500	0.55bp
日経平均	27,467.23	<b>▲</b> 790.02	米国5年債	1.6380	▲ 2.23bp
TOPIX	1,919.72	▲ 58.66	米国10年債	1.8530	▲2.14bp
シカゴ日経先物	27,605.00	<b>▲</b> 430.00	独10年債	-0.0115	0.90bp
ロント、ンFT	7,589.66	26.11	英10年債	1.2540	3.90bp
DAX	15,809.72	37.16	豪10年債	1.9980	7.10bp
ハンセン指数	24,127.85	15.07	USDJPY 1M Vol	6.15	▲0.05%
上海総合	3,558.18	<b>▲</b> 11.73	USDJPY 3M Vol	6.28	▲0.10%
NY金	1,843.20	30.80	USDJPY 6M Vol	6.48	▲0.05%
WTI	85.80	0.97	USDJPY 1M 25RR	-0.70	Yen Call Over
CRB指数	249.932	2.87	<b>EURJPY 3M Vol</b>	6.83	▲0.02%
ドルインデックス	95.51	▲ 0.22	EURJPY 6M Vol	7.10	▲0.04%

東京	東京時間のドル円は114.56レベルでオープン。時間外の米10年債利回りが小幅に上昇する中、ドル円は114.79まで上昇。しかし日経平均株価が軟調に推移する中ドル円は114.21まで下落し、結局114.27レベルで海外時間に渡った。	
ロンドン	ロイン市場ドル円は114.261人。ルでオープン。米長期金利や欧州株が堅調に推移したことで、海外時間に売られたドル円が買い戻される動きとなり114.531人。ルでNYへ渡った。	

3月のFOMCで50bpsの利上げを見込む向きがやや増える中、海外市場ではトル売りが散見され、一時114.21まで下落し、114.53レベルでNYオープン。朝方は、 米金利が低下する中、ドル円は上値を重化114.43まで下落するが、米12月住宅着工件数が前月比マけス成長すると思われていたものの1.40%増となり その後下げ渋る。しかし米金利が更に低下する中、ドル売りが継続し114.22まで下落する。その後は低下していた米金利が下げ止まる展開にドルがやや買 い戻されたが、午後に入ると良好な米20年債入札結果を受け、米長期債利回りが更に低下する展開に、一時114.21まで下落し、114.331ペルでクローズした。 ー方、海外市場のユー마ルは、米金利上昇が落ち着く中、ドル売りが優勢となり1.1350まで戻し、1.1335レルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ .1357まで戻すものの、一旦トルが買い戻される動きに1.1341まで反落する。午後は米20年債入札結果を受け更に米長期金利が低下する展開にユー마ル はじり高で推移し、1.13441へいでクロースした。

Date	Time		Event		結果	予想
1月19日	16:00	英	CPI(前月比/前年比)	12月	0.5%/5.4%	0.3%/5.2%
	16:00	独	CPI(前月比/前年比)·確報	12月	0.5%/5.3%	0.5%/5.3%
	22:30	米	住宅着工件数/建設許可件数	12月	1702k/1873k	1650k/1703k
	22:30	加	CPI(前年比)	12月	4.8%	4.8%
【本日の予	【本日の予定】					
Date	Time		Event		予想	前回
1月20日	08:50	日	貿易収支	12月	−¥787.6b	-¥955.6b
	09:30	豪	雇用者数変化/失業率	12月	60.0k/4.5%	366.1k/4.6%
	16:00	独	PPI(前月比/前年比)	12月	0.8%/19.3%	0.8%/19.2%
	19:00	欧	CPI(前月比/前年比)·確報	12月	5.0%/0.4%	4.9%/0.4%
	21:30	欧	ECB議事要旨	_	_	_
	22:30	米	新規失業保険申請件数	15-Jan	225k	230k

フィラデルフィア連銀景況

中古住宅販売件数

#### 【ドル円相場】

22:30

1月21日 00:00

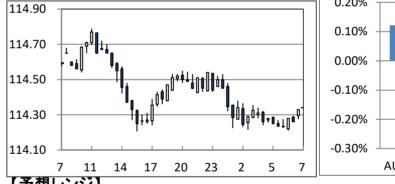
米

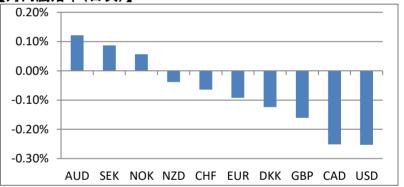
【昨日の指標等】

# 【対円騰落率(日次)】

1月

12月





19.0

6.43m

### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.50-114.90	1.1300-1.1400	128.50-130.50

#### 【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落。朝方は小動きとなっていたものの、リスク資産が下落する動きにドル円はじり安の展開。海 外時間に入り、一時は反発の動きを見せたものの、米金利低下とともに下落し114.33で取引を終えた。本日のド ル円は引き続き軟調な動きを予想。昨日の米金利は米債の堅調な入札結果等で買われる場面も見られたものの、 取引終盤にかけては上昇し、来週にFOMCを控えたセンチメントは金利上昇方向を継続。独10年債も節目の0%を 一時上抜けるなど、コロナ後を見据えた金融政策正常化が織り込まれつつある中、ドル円についてはしばらくは 売られやすい地合いが続くだろう。尚、原油供給リスクやウクライナ情勢が緊迫する中、地政学リスクによる相場 急変には留意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基 **| づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投** | 資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で 引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希 望する旨をお申し出ください。

